



左から：三輪田俊助《室内》制作年不明／森苑茂《農》1958年／菅原里砂《久万四季図-IV 馬酔谷の杉林》2008年／戸谷成雄《ドローイング「クマ」》1993年／川島猛《宇宙華 XLIV》2017年 町立久万美術館蔵

未来を見据えて

町立久万美術館開館35周年記念 2024年度久万美メッセ

【開館時間】9:30～17:00（入館は16:30まで）

【休館日】月曜日（ただし7月15日、8月12日は開館）、7月16日（火）

【観覧料】一般500(400)円、高大生400(320)円、小中生300(240)円

※()内は20名以上の団体料金。※高齢者(65歳以上)、障害者手帳をお持ちの方は証書・手帳等の提示で半額。身体障害者手帳提示の場合、付添い1名も半額。

【主催】町立久万美術館、久万高原町

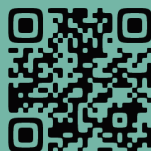
【後援】愛媛新聞社、愛媛CATV、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM愛媛、高知新聞社、RKC高知放送、愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、久万高原町教育委員会

 町立久万美術館

〒791-1205 愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生2番耕地1442-7

電話：0892-21-2881 FAX：0892-21-1954

<https://www.kumakogen.jp/site/muse/>



町立久万美術館 HP

2024
5.18 土
▶ 9.1 日

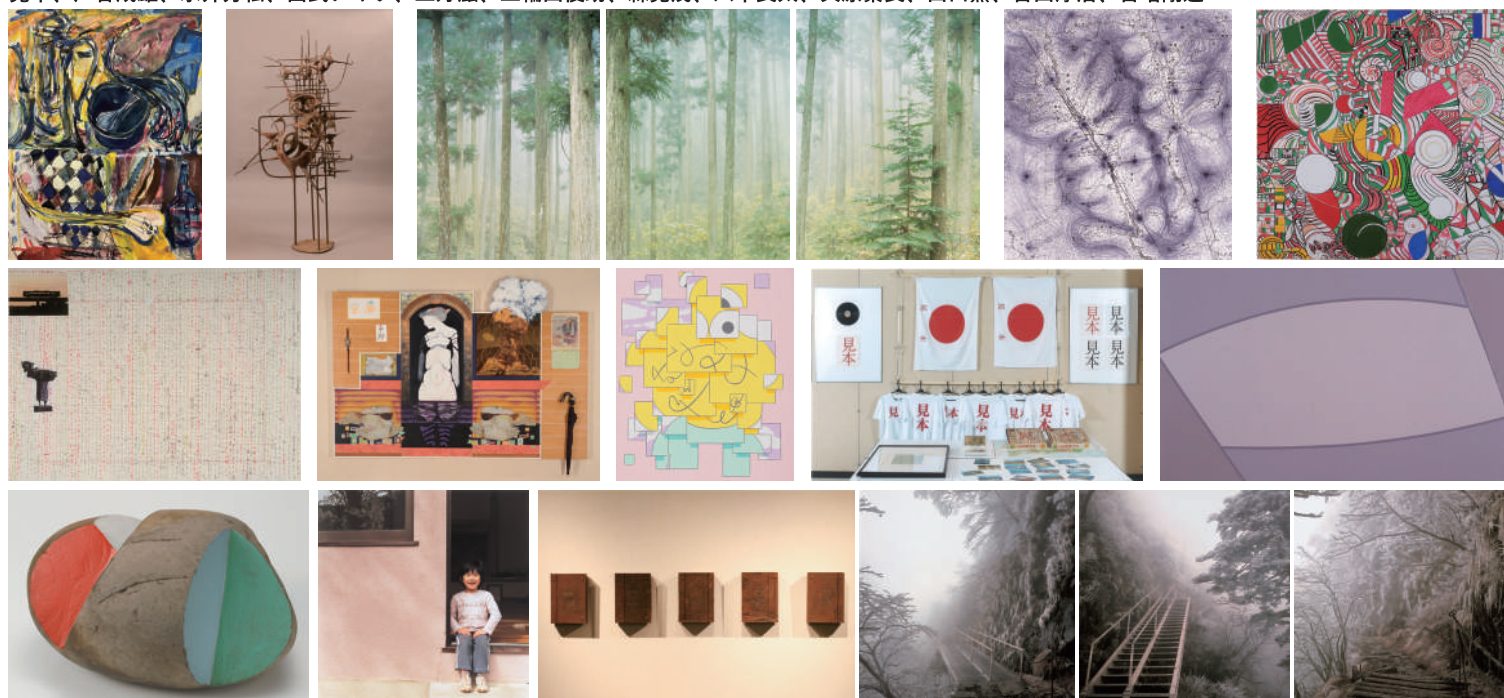
町立久万美術館開館 35 周年記念 2024 年度久万美メッセ 未来を見据えて

1989 年 3 月 23 日、旧久万町出身の林業家・井部栄治氏からの寄贈作品 319 点と共に、町立久万美術館は開館しました。「井部コレクション」と名づけたこれらの作品群は、その後 57 点追加され、当館の指標となっています。また、「新たな価値の創造」を理念に、作品を収集し続けている「久万美コレクション」は、現在約 750 点となりました。

作品の収蔵と共に続けてきたことが、自主企画展の開催です。井部コレクションの性質に着目した『日本の近代洋画・その情熱と衝突－洲之内・井部コレクション展』に始まり、当館手作りの企画展を年に 1～2 回開催してきました。これらの展覧会は日本の「近代美術」と「現代美術」に分けることができます。近代美術では、村山槐多や萬鉄五郎といった井部コレクションの主軸となる作家に加え、伊丹万作や重松鶴之助といった同時代の愛媛の美術を掘り下げてきました。現代美術では、全国的に活動を続ける現代美術家や、1969 年、70 年の愛媛野外展、およびその流れを組む愛媛の作家、そして今現在愛媛を中心に活動している作家を取り上げてきました。

本展覧会では、当館が取り上げてきた現代美術作品に再注目することで、「新たな価値の創造」を続けていく道筋を見つけ、未来を見据えたいと思います。

出品作家：岡本鉄四郎、海野貴彦、菅原里砂、川島猛、菊沢尋吉、岸浩、岸田将幸、笹岡啓子、高階重紀、高橋あい、田中坦三、多和圭三、筒井年男、坪内晃幸、戸谷成雄、永井芳松、西武アキラ、三好滋、三輪田俊助、森堯茂、八木良太、矢原繁長、山口薫、吉田淳治、吉増剛造



上段左から：三輪田俊助《室内》制昨年不明／森堯茂《良》1958 年／菅原里砂《久万四季図 -IV 馬酔谷の杉林》3 枚組、2008 年／戸谷成雄《ドローイング「クマ」》1993 年／川島猛《宇宙華 XLIV》2017 年 中段左から：吉増剛造《ギョウモメモ (Gyomo memo)》2007 年／岸浩《孵化のエピグラム》1995 年／西武アキラ《Mr.& sunset》2017 年／三好滋《見本シリーズ》制作年不明／吉田淳治《WORK A-22》1989 年 下段左から：田中坦三《ストーンマーク》1980 年頃／高橋あい《ヤマラノラ - 本組 菅野野 01》2009 年／矢原繁長・岸田将幸《口笛／封印》2022 年／笹岡啓子《kuma triptychs #04》3 枚組、2008 年 町立久万美術館蔵

【関連事業】

●ギャラリートーク「新しい 35 年に向けて」2024 年 8 月頃
※詳細は後日久万美術館 HP でお知らせいたします。

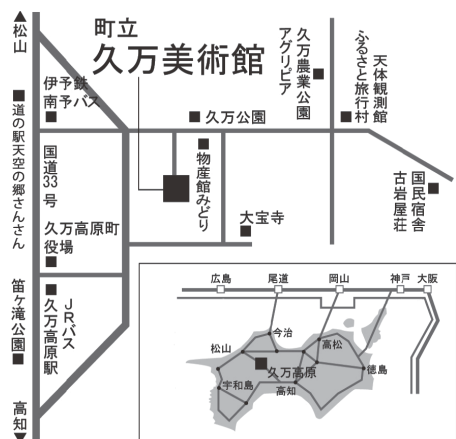
●ワークショップ 2024 年 8 月頃
※詳細は後日久万美術館 HP でお知らせいたします。

●学芸員トーク 2024 年 6 月 15 日(土)、7 月 27 日(土)、8 月 31 日(土) 各 14:30～15:00
※学芸員がトークをしながら会場を案内します。
※申込不要、要観覧券

お盆特別無料開放デー

2024.8.15 木

★当日はどなたでも無料でご鑑賞いただけます。
★11:00～11:30、14:30～15:00 の間、学芸員トークを開催します。



【交通案内】

JR バス：松山から 70 分（ほぼ 2 時間毎、土・日・祝運休あり）予讃線松山駅から久万高原町「久万中学校前」下車徒歩約 10 分

車：松山市内から国道 33 号線で約 50 分、高知市内から約 2 時間。松山自動車道松山 IC から国道 33 号線を高知方面へ約 30 分、久万中学校前交差点を左折、県道 12 号線（西条久万線）を 0.8 km 東進、右側。駐車場 45 台（無料）



町立久万美術館 Kuma Museum of Art
〒791-1205

愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生 2 番耕地 1442-7
電話：0892-21-2881 FAX：0892-21-1954
<https://www.kumakogen.jp/site/muse/>



町立久万美術館 HP